

りくるだよ

プラスチックごみ最新ニュース

11月24日、世界の国々が韓国に集まって、増え続けるプラスチックごみを減らすため、話し合いを行いました。

1週間、ずっと話し合いましたが、国によって考え方が違ってま

りませんでした。プラスチックごみをなくすための世界で初めての約束を慎重に

決めていくため、もう少し時間をかけることになりました。日本は、食べものや商品を包むプラごみの廃棄量が世界第2位。みなさんは、どうしたら減らせるとおもいますか？

プラスチックを減らさないと地球が大変になるよ！

ヨーロッパや
ごみで苦しむ国など

プラスチックは生活に欠かせないよ…

プラスチックの元となる原油をつくる国など

ドイツ フライブルク市の子どもたちと交流をしました！！



12月、松山市の姉妹都市フライブルク市の環境施設エコステーションと、インターネットで交流を行いました。参加者は「自然とハーブ」をテーマにした3回の学習会で、ハーブの香りや効果について学び、ハーブクッキー作りを通してハーブに親しみました。さらに、自然やいきものつながりの大切さについて考え、私たちにできることを学ぶ時間にもなりました。



インターネット交流では、これらの学びをフライブルク市の子どもたちに発表しました。フライブルク市の子どもたちからは「クールな発表だった！（面白かった）」と感想をもらいました。また、フライブルク市の子どもたちの、エコ活動や、日常生活についてのお話も聞くことができ、楽しい交流ができました！

参加してくれたみなさん、ありがとうございました！ ✨

フォローしてね！



Instagram LINE

開館時間：9:30～18:00 利用料金 無料

休館日：毎週火曜日および年末年始

(火曜日が祝祭日の場合はその翌日)

〒790-0054 松山市空港通一丁目1番32号

電話089(968)7153 FAX089(974)4024

Email rikkuru@city.matsuyama.ehime.jp Instagram @rikkurumatsuyama



冬の野山で見つけた生きもの

冬の野山はひっそりとしています。動物たちはみんな冬眠しているのでしょうか。いえ、そんなことはありません！冬にも見られる生き物はたくさんいます。



マガモの親子



ヒドリガモ



コガモ

「グエーグエッグエツ」と鳴き、アヒルの声にそっくり。それもそのはず、アヒルはマガモを飼育改良したものなのです。

「ピュー」と鳴き、クリーム色のモヒカン模様が特徴。海草や水藻などが好き。

「ピリッピリッピリッ」と鳴く。日本の水辺にやってくるカモ類では一番小さい。

松山市で見られるカモは、カルガモ以外はすべて冬鳥です。夏をロシア東部、シベリアなどで過ごし、秋になると渡ってきます。



ニホンアカガエルの卵



冬眠していながら、真冬に起きてきて産卵するカエルがいます。アカガエルの仲間です。天敵の少ない季節を選んでいると考えられています。1月下旬から2月頃に水辺に集まって産卵し、終わるとまた森に戻って眠ります。そろそろ春なので春眠と言われます。

山の原っぱで見かけますが山裾の駐車場などで見かけることも！



ノウサギのフン

水辺ばかりではなく、地面も気にしてみてください。丸くてコロコロの茶色いものが落ちてることがあります。ノウサギのフンです。夏にはなかなか見つかりません。なぜなら、夏にはフンを食べる昆虫が元気に活動しているからです。冬ならではの出会いですね。

おいしく食べきり！食品ロスをなくそう！



「食品ロス」とは「まだ食べられるのに捨てられる食べ物」のことです。日本では、一人当たり毎日おにぎり1個分の食品ロスが出ています。とても「もったいない」ですね。そこで、この季節に残りやすい大根を使った「おいしく食べきり！食品ロス削減レシピ」を紹介します。

大根とサバ缶の煮物 (2人分)



大根が
残ったらコレ！

材 料

- 大根 1/4本
- サバ水煮缶 1缶
- こんにゃく 1/2枚
- 味噌 大さじ1.5
- 料理酒 大さじ1
- お好みで葉ねぎ 少々

作 り 方

1. 大根は皮をおき、乱切りにする
 2. こんにゃくはスプーンで食べやすい大きさにし、沸騰した湯で2~3分下茹でする
 3. 大根、水を切ったサバ缶、こんにゃくを鍋に入れ、材料にかぶるぐらいの水を入れ、火にかける
 4. 沸騰したら酒を入れ、大根に火が通ったら味噌で味付けをし、さらに5~6分煮て完成
- ※最後にお好みで葉ねぎをふりかける

